

第七十五回 帝國議會 貴族院 地方稅法案特別委員會議事速記錄第六號

昭和十五年三月二十四日(日曜日)午前十時十六分開會

○委員長(子爵前田利定君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、前回ニ引續キマシテ御質疑ノアル方ニハ御質疑ヲ續行シテ戴キタイト思ヒマス、チヨット皆様ノ御許シヲ蒙リマシテ、私カラ政府ノ方ニ質疑ヲ致シタイコトガゴザイマスカラ、御許シヲ願ヒタイト思ヒマス、何時ゾヤ伺ッタトハ思ツテ居リマスケレドモ、正式ニ速記録ヲ留メテ置キタイト思ヒマスカラ御尋ネ致シマスガ、此ノ地方分與稅法案中ニ衆議院ニ於テ修正ヲ致サレマシテ、第二條、第六條、第四十七條、第十八条條ニ此ノ率ガ修正サレテ居リマス、是ハ想フニ國稅方面デ所得稅、法人稅ノ率デモ修正ニナシタ結果デアラウカト考ヘマスガ、果シテサウデアリマスカドウデアリマスカ、而シテ國稅ニ於テ修正サレマシタ結果ガ斯様ナ率ヲ上げナケレバナラヌコトニ立至ツタノデアリマスカ、其ノ根本ノ事柄ヲ一つ御示シヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(挾間茂君) 御答ヘ申上ダマス、御尋ノ今回衆議院デ修正ニナリマシタ地方分與稅法ノ第二條、第六條、第四十七條、第四十八條ノ率ノ變更ハ御述ニナリマシタ通り、今回衆議院デ所得稅、法人稅、其ノ他配付稅ノ財源トナルベキ諸稅ノ修正ガゴザイマシテ、歲入減ニナリマスノト、ソレカラ還付稅タル地租、營業稅ニ付キマシテ通リ、是等ヲ全部配付稅ノ方ノ率ノ引上ニ依ッテ幾分ノ修正ノ結果減額ニナリマスゾト、其

ノ關係デ此ノ修正ガ起ツタノデアリマシテ、地方分與稅ト致シマシテハ、地方稅關係トシマシテハ收入總額ニ於テ變更ノナイヤウニ致シタ譯デアリマス、即チ財源タル總額ガ減ジマシタ程度ニ於キマシテ、此ノ率ノ引上ガヲ致シタノデアリマス、修正ニ依リマシテノ各稅ノ收入減ハ、法人稅ニ於キマシテ三百六十七萬八千三百五十六圓、所得稅ニ於キマシテ五千百九十七萬一千六百八十八圓、遊興飲食稅ニ於キマシテ四十九萬三千二百九十九圓、入場稅ニ於キマシテ五萬一千十五圓、斯ウ云フ額ガ修正ノ結果減稅ニナル譯デアリマス、一面ニ於キマシテ還付稅タル地租及營業稅ニ於キマシテ、地租ノ賃貸價格未滿ノモノハ小作ニ付スルト否トニ拘ラズ全部減稅ニナリマスノト、營業稅ニ付キマシテ幾分ノ減稅ガ見込マレマスノデ、其ノ額ニ於キマシテ平年度地租ニ於テ百十五萬一千圓、營業稅ニ於キマシテ三十四萬四千六百八十八圓、合計百四十九萬五千六百八十八圓ノ減收ト相成リ

○政府委員(挾間茂君) 仰セノ通リデゴザイマシテ、現行法ニ依リマスレバ、公益上其ノ他ノ事由ニ因ツテ免稅ヲ致シマス場合ハ、是迄ト何等變更ヲ來サザル御見込デアラウト存ジマスガ、ソレ等ノ關係ヲ一應御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(挾間茂君) 仰セノ通リデゴザイマシテ、現行法ニ依リマスレバ、公益上其ノ他ノ事由ニ因ツテ免稅ヲ致シマス場合ハ、府縣制百十條、市制百二十一條ノ二等ニ於キマシテ元ノ規定ガアリ、ソレデ命令ノコトダト思ツテ居リマスガ、此ノ分擔金ト云フモノハ何ト申シマスカ、分擔金ハ稅デハナレタヤウデアリマスルガ、是ハ誠ニ結構ナコトダト思ツテ居リマスガ、此ノ分擔金ト云フモノハ何ト申シマスカ、分擔金ハ稅デハナイト思ヒマスルガ、ドウ云フ性質ノモノデ、コトダト思ツテ居リマスガ、此ノ分擔金ト云デアルカト云フコトヲ参考ノ爲ニ伺ツテ置キタイ

○政府委員(挾間茂君) 御述ベニナリマス通り、分擔金ハ稅デハゴザイマセノデ、大體特殊ノ施設ニ依ツテ利益ヲ受ケマス場合ニ、其ノ受益ノ限度ニ應ジマシテ、其ノ受益者カラ分擔金ヲ取ルト云フ建前デアリマス、一面ニ於キマシテ、府縣デハ水利稅、或ハ市町村ニ於キマシテハ水利地益稅、共同施設稅等ガ設ケラレテアルノデゴザイマス、是ト大體考ヘ方ヲ同ジクスルモノデアリマスガ、一方稅ハ一定ノ課率ニ依ツテ賦課

致シマス、分擔金ノ方ハ、其ノ掛ケ方ガ、
稅ノ如ク一定ノ課率ニ依ラナイト云フ點ニ
於テ相違シテ居リマスケレドモ、實質ニ於
キマシテハ大體同ジ種類ノモノニアリマス、
ソコデ實際ノ扱ト致シマシテハ、或ル特殊
ノ施設ニ付キマシテ、水利稅等ヲ徵收致シ
マス場合ニハ、此ノ分擔金ハ其ノ限度ニ於
テハ取ラセナイト云フ風ニドチラカヲ畫一
的ニスルコトガ適當デアラウト考ヘテ居リ
マス

○男爵松平外與麿君 今ノ中川サンノ御質
問ニ關聯シテモウ一點念ノ爲ニ御伺ヒ致シ
テ置キマス、此ノ十三條ノ第一項ノ「地方團
體ハ公益上其ノ他ノ事由ニ因リ必要アルト
キハ不均一ノ課稅ヲ爲スコトヲ得」此ノ不均
一賦課ノ出來ル範圍ハドレ位ノモノニア
カ、ドレ位ノモノニマア許サレル御見込デ
アリマスカ

○政府委員(秋間茂君) 是ハ別段標準ハ設

ケテ居リマセヌ、大體客觀的ニ適當ト認メ
ラル、限度ニ於キマシテ不均一ノ賦課ヲ認
メルト云フコトニ致シテ居リマスノデ、其
ノ限度ニ付キマシテハ今ハツキリトシタ標
準ヲ限定シテ居ナイノデアリマス

○男爵松平外與麿君 サウ致シマスルト、
此ノ不均一ノ賦課標準ト云フモノハ、或ハ
道府縣、若シクハ市町村ノ關係ニナシテ、均
一ノ取レナイ場合ガ起リハシナイカト云フ
コトモ想像シ得ルノデアリマス、矢張リ此
ノ場合デアリマスカラ、何カ當局ニ於テ
御見込ミデアリマスカ、何カノ標準ヲ御作
リニナリマス方ガ全國的ニ見テ衡平ニ課稅
スル、不均衡ナ課稅デヤナイカト云フ非難
ヲ受ケナイデヤナイカト思ヒマスガ、尙此

ノ點ヲ一つ……

○政府委員(秋間茂君) 御尤モト存ジマ
スガ、今度ノ稅法ニ於キマシテハ、一定ノ
賦課ノ標準率ヲ定メテ居リマシテ、百分ノ
百ガ府縣、市町村ガ百分ノ二百ト、此ノ範
圍ハ自由ニ致シテ居リマスノデ、其ノ範圍
内ニ於キマシテハ團體ノ實情ニ應ジテ、ソ
ニ自由ヲ認メタイト思ヒマスアリマス、
但シ此ノ標準率ヲ超過致シマス場合ニハ、
是ハ監督官廳ノ許可ヲ受クルコトニナリマ
スノデ、ソコニ限界ヲ求メタイト思ッテ居
リマス

○男爵松平外與麿君 尚クドイヤウデアリ
マスガ、何故サウ云フコトヲ考ヘマシタカ
ト申シマスト、公益上其ノ他ノ事由ニ因リ
ト云フ法文ノ條項ガ舉シテ居ルノデアリマ
ス、一般ノ場合ニ今御話ノ通り、百、二百
ノ範圍内ナラバ道府縣、市町村ニ於テ隨時
ニ課稅シテ構ハナイ、其ノ範圍ナラ全然任
セル、是ハ勿論御尤モダト思ヒマスケレド
モ、公益上其ノ他ノ事由ニ因リト云フ此ノ
條項ヲ擧ゲタ以ハ矢張リ特殊ノ例デアリ
マスルシ、事態ガ公益上ニ關係スルコトデ
アリマスカラ、一般的ト比ベマシテ何カ茲
ニ標準ヲ作タ方ガ宜イデヤナイカト思ヒ
マス、サウ云フコトハ出來マセスデセウカ

○政府委員(秋間茂君) 標準ヲ作ルト云フ
ト云フモノヲ押ヘテ御計畫ニナッタヤウニ
御説明ヲ伺ヒマシタガ、段々色々質問應答
ニ依シテ伺ヒマスト貧弱町村、或ハ貧弱府縣
ニ於テハ、今度ノ改正案ニ依シテ非常ニ利益
ヲ受ケルト云フコトヲ伺ヒマシタ、私共心
配シテ居リマスノハ、割合是迄富裕ト考ヘラレ
テ居ルヤウナ、或ハ大都市デアリマストカ、大
都市ヲ包含スル府縣デアリマストカ云フ方面ニ
不利益ガ來ルト云フコトヲ心配シテ居リマス
ノデスガ、先頃一應ノ御説明ヲ伺ヒマシタ
所デハ、大都市方面ニ於テモ、矢張リ決シテ
惡クハナイ、横濱市等ハ前ヨリモ餘程宜ク
ナルト云フヤウナコトヲ伺ヒマシタガ、サ

ノアルモノニ對スル不均一ノ賦課、今度ノ
分擔金ニ當ルヤウナモノガ是迄ノ不均一ノ
賦課ニナッテ居リマスヤウデアリマスガ、今
度ノ不均一ノ賦課ハ公益上其ノ他ノ事由ニ
因リト云フコトニナッテ居リマスカラ、ソコ
ガ何カ示サレタ方ガト云フコトガ出テ來ル
ノデヤナイカト思ヒマスガ、如何デゴザイ
マス

○政府委員(秋間茂君) 是ハ第十三條ハ御
述ニナリマシタヤウニ、公益上其ノ他ノ事
由ニ因リ不均一ノ課稅ニナッテ居リマスガ、
第十四條ニ於キマシテ丁度從來ノヤウニ團
體ノ一部ニ特ニ利益ノアル事件ニ付キマシ
テ、矢張リ不均一ノ賦課モ爲スコトヲ得
ルヤウニナシテ居リマスカラ、兩面カラ認メ
ルヤウニナシテ居リマス

○政府委員(秋間茂君) 是ハ第十三條ハ御
述ニナリマシタヤウニ、公益上其ノ他ノ事
由ニ因リ不均一ノ課稅ニナッテ居リマス方面ニ於キ
マシテハ、配付稅ニ依リマス利益ノ均霑ト
云フコトハ、是ハ餘程薄クナル譯デアリマ
スガ、一面ニ於キマシテ獨立財源ガ國稅ノ
ソレカラ資力ノ豐富デアリマス方面ニ於キ
マシテハ、配付稅ニ依リマス利益ノ均霑ト
云フコトハ、是ハ餘程薄クナル譯デアリマ
スガ、一面ニ於キマシテ獨立財源ガ國稅ノ
地租、營業收益稅が全部委讓ニナリマス關
係上、獨立財源ニ於テ相當豐富ニナルコト
デアリマスノデ資力ノ豐富ナ團體ニ於キ
シテハ、獨立財源ガ非常ニ財政ヲ強化スル
ト云フ結果ニ相成ルノデ、尙從來ノ制度ニ
依リマスト所得稅附加稅ノ如キガ大都市方
面ニ於キマシテハ非常ニ稅收入ガ多カッタ譯
デアリマス、此ノ點カラ考ヘマスト、從來
ノ制度ニ依リマス稅收入程ハ、今回ノ稅制
改正ニ依シテハ稅收入ハ入ラナイコトニナル
ト考ヘマス、但シ所得稅附加稅ニ付キマ
シテハ、先日モ申上ゲマシタ通り、大都市方
面ハ相當強度ノ制限外課稅ヲ致シ居リマス
ノデ、自然增收ガ増加致シマシタ際ニハ、
自ラ此ノ所得稅附加稅等ノ制限外課稅ハ、
其ノ限度ニ於テ縮小シテ參ラナケレバナラ
ヌト思フノデ、若シ此ノ生產力擴充等ノ結
果、自然增收ガ増加致シマシタ場合ニ於テ
從來大都市等ガ財政困難デアツク場合ニ付
テハドウ云フ風ニ内務省ニ見テ居リマス
スル、

○政府委員(秋間茂君) 標準ヲ作ルト云フ
ト云フモノヲ押ヘテ御計畫ニナッタヤウニ
御説明ヲ伺ヒマシタガ、段々色々質問應答
ニ依シテ伺ヒマスト貧弱町村、或ハ貧弱府縣
ニ於テハ、今度ノ改正案ニ依シテ非常ニ利益
ヲ受ケルト云フコトヲ伺ヒマシタ、私共心
配シテ居リマスノハ、割合是迄富裕ト考ヘラレ
テ居ルヤウナ、或ハ大都市デアリマストカ、大
都市ヲ包含スル府縣デアリマストカ云フ方面ニ
不利益ガ來ルト云フコトヲ心配シテ居リマス
ノデスガ、先頃一應ノ御説明ヲ伺ヒマシタ
所デハ、大都市方面ニ於テモ、矢張リ決シテ
惡クハナイ、横濱市等ハ前ヨリモ餘程宜ク
ナルト云フヤウナコトヲ伺ヒマシタガ、サ
ウシマスト、其ノ一方ニ於テ非常ニ利益ヲ
受ケル方面ガアルコトハ疑ノナイコトデア
リマスガ、何處ノ方面ニ不利益ヲ受ケル方
面ガアルノカ、ソレガチヨシト分ラナクナッ
テ來ルヤウナ感ジガ致シマスガ、ソレニ付
テハドウ云フ風ニ内務省ニ見テ居リマス
スガアルヤウニ一應見ヘマスガ、決シテ左
様ナ譯デハナインデアリマス、配付稅ノ結
果、獨立財源ガ非常ニ貧弱デアリマス各團
體ニ付キマシテハ、配付稅ヲ財源トシマシ
テ相當ノ餘力ガ出來ルト思フノデアリマス、
ソレカラ資力ノ豐富デアリマス方面ニ於キ
マシテハ、配付稅ニ依リマス利益ノ均霑ト
云フコトハ、是ハ餘程薄クナル譯デアリマ
スガ、一面ニ於キマシテ獨立財源ガ國稅ノ
地租、營業收益稅が全部委讓ニナリマス關
係上、獨立財源ニ於テ相當豐富ニナルコト
デアリマスノデ資力ノ豐富ナ團體ニ於キ
シテハ、獨立財源ガ非常ニ財政ヲ強化スル
ト云フ結果ニ相成ルノデ、尙從來ノ制度ニ
依リマスト所得稅附加稅ノ如キガ大都市方
面ニ於キマシテハ非常ニ稅收入ガ多カッタ譯
デアリマス、此ノ點カラ考ヘマスト、從來
ノ制度ニ依リマス稅收入程ハ、今回ノ稅制
改正ニ依シテハ稅收入ハ入ラナイコトニナル
ト考ヘマス、但シ所得稅附加稅ニ付キマ
シテハ、先日モ申上ゲマシタ通り、大都市方
面ハ相當強度ノ制限外課稅ヲ致シ居リマス
ノデ、自然增收ガ増加致シマシタ際ニハ、
自ラ此ノ所得稅附加稅等ノ制限外課稅ハ、
其ノ限度ニ於テ縮小シテ參ラナケレバナラ
ヌト思フノデ、若シ此ノ生產力擴充等ノ結
果、自然增收ガ増加致シマシタ場合ニ於テ
從來大都市等ガ財政困難デアツク場合ニ付
テハドウ云フ風ニ内務省ニ見テ居リマス
スル、

ヤウニ全般的ニ付キマシテ、適當ナ財源ヲ付與スルノデ、此ノ實施ノ上デ見マセントハッキリト其ノ財政收入「バラシス」ト云フモノガ分リ兼ネルト思フノデアリマス、又六大城市全部ヲ一律ニ茲デ申上ゲル譯ニモ参ラヌト思フノデアリマスガ、併シ此ノ稅制ヲ實施シテ見マシタ結果大都市ト、サウシテ所在府縣トノ間ニ於キマシテ、財政收入ノ上ニ於テ思ハシクナイ結果ガアリマス場合等ニ於キマシテハ、自動車稅ノ如キモノニ付テ考ヘマスレバ、相當ノ財源ヲ所在府縣カラ市ニ委讓スル形ヲ取ル必要ガアルカト存ズルノデアリマス、是ハ自ラ東京、大阪ノ如キ大都市ト、ソレカラ神戸京都等ノ如キ都市トノ間ニハ相當事情ガ違フノデハナイカト思フノデアリマス、是ハ實施ノ上デ事實問題トシテ考ヘタイト思ヒマスガ、若シ兩者ノ間ノ收入ノ上ニ於キマシテ何等カ考慮シテケレバチラヌヤウナ狀況デゴザイマスレバ、此ノ稅ノ課率ニ於キマシテ大都市ノミ特例ヲ設ケルコトハ困難デアリマスカラ、府稅、縣稅、市稅ト云フモノハ同様ノ方法ニ依ヅテ課稅ヲ致シマシテ、府縣ニ收入致シマシタ自動車稅分ノ相當ノ部分ヲ特殊ノ事情ノアリマス市ニ對シマシテハ、交付金等ノ形ニ於テ分與スルト云フ方法ヲ採ルノガ宜イノデハナイカト云フ風ニ考へテ居リマス、其ノ額ヲ如何程ニスルカト云フ問題ニ付キマシテハ、各箇具體的ノ場合ニ付テ十分考慮研究致シマシタ上デ決定スル外ハナイト存ジマス

通じて非常ニ大キナ收入金額ニモナツテ居リ
マシテ、サウシテ今日我ガ國ノ現状ニ於テ、
非常ニ自轉車ガ普及シテ居ル譯デアリマス
カラ、此ノ負擔者ノ中ニハ餘リ資力ノ無イ
者モ相當アルヤウニ思ハレマスノデ、減稅
ノ御方針ハ非常ニ結構ナ御方針ノヤウニ伺ッ
タノデアリマスガ、ドノ程度ノ減稅ヲ御考
ニナツテ居リマセウカ、其ノ内容ヲ伺ヒタイ
ト思フノデアリマス、尙此ノ荷車稅モ是モ
地方稅トシテヘ相當ノ收入ニナツテ居ルカト
思ヒマスガ、是ノ負擔者モ、荷車稅ヲ納
メルヤウナ負擔者ハ非常ニ資力ノ貧弱ナ國
民ガ多イヤウニ感ゼラレマスガ、是等モ出
來ルダケ輕減シテヤル方ガ宜イヤウナ感ジ
ヲ持チマスガ、此ノ實際ノ狀態ハ如何デア
リマセウカ、又ソレ等ノコトニ對シテノ内
務省ノ御考ハ如何デアリマセウカ伺ヒタイ
○政府委員(挾間茂君)　自轉車稅ノ廢減稅
ニ付キマシテハ、今度ノ稅制改正ニ際ニモ餘
程研究ヲ致シマシタノデ、全然之ヲ廢止ス
ルト云フコトニナリマスト、第一此ノ財源
ノ關係ニ於キマシテ約二千七百萬圓ノ稅源
ヲ失フコトニナリマシテ、財源ノ關係カラ
モ多少考慮ヲ致サナケレバナリマセヌ、ソ
レカラ市町村ノ獨立稅トシテ設ケマスコト
ハ、此ノ市町村ノ施設トノ、利益トノ關係
ト云フコトモ考慮ヲ致サナケレバナラヌ點
モアリマスシ、尙舟稅、荷車稅等ノ權衡カ
リマス、減稅ノ程度ハ大體五割程度ニ相成
ラ申シマシテモ、或程度ノ課稅ヲ致スト云
フコトガ適當デハナイカト思ヒマシテ、減
稅ヲ致シマシテ措置スルコトニシタノデア
リマス、減稅ノ程度ハ大體五割程度ニ相成
ル、稅額カラ申シマスト、現行制度ノ半減
ニナリマス即チ府縣稅ヲ廢シテ市町村稅
ニ致シマスコトニ依ツテ半減ニナリマス、課

率ノ點カテ申シマスト、高イ方面ニ於キマシテハ從來ノ三分ノ一定程度ニ減稅ヲセラレルコトニナルデアラウト思ヒマス、ソレカラ車稅、他ノ荷車稅ニ付キマシテハ、中車、小車、小サイモノニ對シマシテハ免稅ヲサセル考デ居ルノデアリマス

○堀切善次郎君 其ノ課率ノコトハ法文ノ中ニチヨット見エマセヌデスガ、ソレハ何カ監督上ノ處置デ御處置ニナルノデアリマセウカ、何モ規定ガアリマセスト、府縣稅ハナクナリマシテモ、今度市町村デ掛ル場合ニ府縣デ掛タモノト合シタヤウナ金額ヲモ自由ニ掛ラレルヤウニ法文ノ上デハ見エマスガ、ソレハドウ云フコトニナリマセウカ

○政府委員(狹間茂君) 御述ニナリマス通り、監督上ノ措置デ免稅ヲサセル積デアリマス

○堀切善次郎君 モウ一ツ甚ダ小サナ詰ラナイコトヲ伺ヒマスガ、藝妓稅ガ獨立稅トシテアリマスガ、娼妓ノ賦金ハドウ云フ風ニナリマセウカ、アレハ何カアア云フ醜業ニ從事スル者ハ稅ヲ納メル資格ガナイカラ、稅デヤナイ、賦金ダト云フコトデ、賦金ニナックテ居ルト云フ沿革ガアルヤウニ、古イモノデ見タコトガアリマスガ、矢張リ同ジヤウニ是ハ賦金トシテ御取リニナルノデアリマセウカ、或ハ全然斯ウ云フモノハ全廢シテシマツテヤッテモ宜イデヤナイカト云フヤウナ氣モ致シマスガ、ドウ云フ御取扱ニナリマウセカ

○政府委員(狹間茂君) 娼妓賦金ハ今度ハ全廢スルコト致シテ居リマス

○中川望君 大都市ハ此ノ稅法ニ於テ特別ノ扱ヲ受ケテ居ルヤウデアリマスガ、將來六大、特別市制統ニ都制實施ノ際ニハ、

○政府委員(横間茂君) 是ハ特別市制ノ内
容ニ依リマシテ相當違ツテ來ルト思ヒマス、
大體其ノ傾向トシマシテハ、唯今地方制度
調査會ニ於キマシテ東京都制ガ相當御審議
ガ進ンデ居リマシテ、是ハ全然府縣カラ
獨立シタ同級ノ自治體トナリマス、從ヒマ
シテソレガ成立致シマスレバ、地方稅制ニ
モ相當大キナ變更ヲ致サナケレバナラナイ
ト思ヒマス、詰リ府縣稅分、市稅分ト云フ
モノガ一緒ニナリマシタヤウナ稅制ガ東京
都制ニ付テハ出來ルト思ヒマス、ソレカラ
他ノ五大都市ノ特別市制ハ是ハドウ云フ風
ナモノニナリマスカ、都制ト同ジヤウナ形
ニナリマスレバ、今申上ゲタヤウナコトニ
ナルト思ヒマスガ、其ノ構成ガマダハッキリ
致シマセヌノデ、或程度ノ變更ハドウシテ
モ如何ナル形ニ於テモ加ヘナケレバナラヌ
ト思ヒマスガ、其ノ成立、大體ノ骨組ガ出
來マシタ上デコチラノ方モ考慮致シタイト
思ツテ居リマス

是ハモウ既ニ御調ガ出来テ居ルコトダト思ヒマスガ
○政府委員(挾間茂君) 是ハ前ニ差上ゲマシタ地税第八號ト云フノニ十三年度ノ調定額ガアルノデゴザイマスガ、之ニ自然増收ガ加ハル譯デアリマスガ、チヨット是以上ゲマスト十三年度ノ調定額ガ七億八千四百六十七萬七千圓ニナツテ居ル、之ニ一億三千萬圓ノ臨時地方財政補給金ガアリマシテ、九億一千四百萬圓ニナルガ、更ニ九億八千九百萬圓デゴザイマスカラ、其處ニ自然增收分ガソレダケ含マレテ居ルト云フコトニナル譯デゴザイマス、之ニ地租其ノ他ノ各稅ノ收入額ガ掲ゲテアル譯デアリマス、其ノ他ノ點ニ付テ御希望デゴザイマスレバ調査致シマス

○子爵岡部長景君 之ニ依リマスト、其ノ他ノ云フ中ニ細カイモノハ皆含マレテ居ル譯デアリマスカ

○政府委員(挾間茂君) 左様デゴザイマス、此處ニ掲ゲテ居リマス以外ノ小サイ稅ハ其ノ他ノ中ニ包含致シテ居リマス

○子爵岡部長景君 チヨット、市町村獨立稅ト云フ此ノ八項ノ初メノ方デスネ、市町村獨立稅、市町村民稅ヲ除ク、是ハ二千八百萬圓ト云フコトニナツテ居リマスガ、是ハ詰リ普通稅ノ獨立稅ニ當ルモノ、總額デスカ

○政府委員(挾間茂君) 改正案ノ方ハ左様デゴザイマス

○子爵岡部長景君 此ノ二千八百萬圓ト云フ此ノ數字ハドウ云フノデスカ、合計ガ五億三千六百萬圓ニナツテ居リマスガ……

○政府委員(挾間茂君) 只今私ノ申上ダタノハ、其ノ裏ノ「ページ」ニナツテ居リマシ

ノ、現行法ニ依ル收入見込額ト云フノデゴザイマス、是ハ七億八千四百萬圓ト云フノガ十三年度ノ最低見込額デアリマス、之ニシタ額ニナツル譯デアリマス

○子爵岡部長景君 サウシマスト、改正サレル各稅目ニ瓦ツテ見込ハソレカラ計算サレテ出テ來タ譯デハナイノデスカ

○政府委員(挾間茂君) 改正後ノ稅制ニ依ル收入ハ、只今御述ニナリマシタ五億三千六百萬圓ト云フコトニナリマシテ、ソレニ配付稅、還付稅ガ加ヘル譯デアリマス

○子爵岡部長景君 ソレハ約五億近クナル譯デスカ

○政府委員(挾間茂君) 大體五億近クナリマスガ、是ハチヨット細カク申上ゲマスト、改正後ノ稅制ニ依リマスト五億三千六百萬圓トソレニ負擔區分ノ關係デ二千七百萬圓バカリ國庫カラ入ッテ參リマス、ソレカラ約一千六百萬圓デスカ、今度ノ稅制改正ノ結果徵稅獎勵金ニ於キマシテ不要額ニナルモノガアリマス、其ノ額ガ四千三百萬圓程ニナリマス、其ノ他還付稅ト、ソレカラ配付稅、ソレニ依リマシテ十億三千二百萬圓ト云フ數字ガ出ルノデアリマス

○子爵岡部長景君 サウスルト道府縣獨立稅ト、市町村獨立稅ノ内譯ノ細カイモノノ調ヲ御持チデアリマスカ

○政府委員(挾間茂君) 各獨立稅デゴザイマセウカ

○子爵岡部長景君 今伺フノハ、唯今日ダ

○子爵岡部長景君 宜シウゴザイマス

○政府委員(挾間茂君) 同ジコトヲ繰返ス

○政府委員(挾間茂君) 読上ダタラ如何

○子爵岡部長景君 雖テ戴ケバ結構ダト思ヒマス、委員長ニ

○子爵岡部長景君 何カ御取計ラヒ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(子爵前田利定君) 承知シマシタ

○政府委員(挾間茂君) 同ジコトヲ繰返ス

○政府委員(挾間茂君) 云フコトニ取計ラヒマス

○政府委員(挾間茂君) 載セテ戴ケバ結構ダト思ヒマス

○政府委員(挾間茂君) 檢討シテ行ク上ニ於テ、今日ノ豫想額ヲ伺ツテ見越シマシテ今回ノ稅制ノ基礎ニナリマシタ額ニナル譯デアリマス

○子爵岡部長景君 ガ十三年度ノ最低見込額ガ一億三千萬圓、自然增收

○子爵岡部長景君 フトヨリ朗讀ヲ省略シテ記録ニ

○子爵岡部長景君 ルコトナラバ矢張リ朗讀ヲ省略シテ記録ニ

○子爵岡部長景君 計算

○子爵岡部長景君 律セテ戴ケバ結構ダト思ヒマス

○政府委員(挾間茂君) 檢討シテ行ク上ニ於テ、今日ノ豫想額ヲ伺ツテ置クコトガ必要ダト思ヒマス、是ハ出來

○政府委員(挾間茂君) ルコトナラバ矢張リ朗讀ヲ省略シテ記録ニ

○政府委員(挾間茂君) 何カ御取計ラヒ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(挾間茂君) 載セテ戴ケバ結構ダト思ヒマス

○政府委員(挾間茂君) 何カ御取計ラヒ願ヒタイト思ヒマ

ノーデアリマスガ、ソレニ對シテ政府ノ御
考ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(挾間茂君)　只今ハツキリトハ
申兼ネマスガ、十分調査致シマシテ、關係
方面トモ協議ヲ致シマス

○柴田兵一郎君 現在東北、北海道方面ノ

町村ニ依リマスルト國庫金ノ交付ヲ受ケマ
スノニ十里モ二十里モ僻村カラ取扱所ヘ參

リマシテ、現送致シテ居リマス、其ノ間非
常に不測不便ア感ヅチ、又現送ノ危険等モ

常ニ不和不便之感シテ、又現遂ノ危険等キジマスノデ、從ツテ將來モット増設シテ戴キ

タイト云フコトヲ希望スル次第アリマス、
ドウゾ十分御調査、御考究ノ上ニ實現シテ

戴クコトヲ希望致シテ置キマス

○委員長（子爵前田利定君）如何デゴザイマセウカ、
マスカ、御質疑ハ此ノ位デゴザイマセウカ、

委員長ト致シマシテ、議事進行上ノ心組ミヲ

申上ケマヌレハ午前テ質疑テ終了アルニ
トガ出来マスレバサウ致シタイト思ヒマス、

サウシテ午後ハ劈頭カラ討議ニ入リタイト
思ヒマス、既キマンテハ御質疑ガザザイマ

スレバ此ノ際ニ一ツ續ケテ御願ヒ致シマス

シ、又御質疑が差向ゴザイマセヌケレバ、質疑が終了シタモノト致シタイト考へマス

ガ、一應御質疑ガ終了シタト認メマシテ宜

シウゴザイマスカ

○委員長(子爵前田利定君) 御異議ナイト

認メマス、然ラバ午前ハ此ノ程度デ會ヲ閉ヂ
マシテ休憩ニ致シ、午後一時半カラ再開ヲ

致シマス、其ノ際ハ討議ニ入りタイト思ヒ

マス、尤モ何カ緊急ノ御質疑ガゴザイマス
レバ、無論御許シヲ申上ゲマス、其ノ御含
ミデドウゾ御臨ミヲ願ヒタイト思ヒマス、

○午前ハ是デ休憩致シマス
「午前十一時十六分休憩
午後一時三十八分開會
○委員長(子爵前田利定君) 會議ヲ開キマス、御異議ガナケレバ此ノ際討議ニ入リタ
ノト認メマス、討議ノ議題ハ、衆議院送付ノリマスル地方稅法案外七件ヲ一括シテ議題ニ供シマス、御意見ノアル方ハ、御意見ノ御陳述ヲ願ヒマス
○堀切善次郎君 私ハ只今議題トナッテ居リマス諸案ニ對シマシテ、原案ニ賛成ヲ致ス者ニアリマス、衆議院デ修正ノアリマシタ部分ニ付キマシテハ、修正案ニ賛成ヲ致シマス、簡單ニ理由ヲ申上ガタイト思ヒマシスガ、本案ハ中央地方ヲ通ズル劃期的ノ稅制改正案ニアリマシテ、殊ニ地方稅制度ニ付キマシテハ、多年ノ懸案ヲ解決サレマシタ重要法案デアリマス、此ノ原案ノ目的トシテ居ラレマスル負擔ノ均衡、地方團體ノ基礎確立、地方稅制ノ簡易化ト云フ點ハ、大體ニ於テ是等ノ諸案ニ於テ達成シテ居ルヤウニ思ハレマス、殊ニ戸數割ノ廢止其ノ他惡稅ノ廢止、或ハ自轉車稅其ノ他ノ輕減等ハ誠ニ適切妥當ノ案デアルト思ヒマス、サウシテ本案ニ依リマシテ資力薄弱ナル府縣市町村ニ對シマシテハ分與稅ノ制度ニ依リ構成ノ基礎ヲ爲シテ居リマス、地方團體ノ健實ナル發達ニ資スル處、相當大ナルモノガ出來マシテ、財政需要ニ應ズルコトヲ得

ガアルベキコトヲ信ジマシテ贊意ヲ表ス
者デアリマス、又地租、營業稅、家屋稅ノ
三收稅ヲ樞軸トシ、彈力性アル所得稅
ノ一部ヲ中心トシテ配付稅トサレマシタ
ト云フ點、大體ニ於キマシテ誠ニ適切ナ
案デアルト考ヘマス、以上ノ理由ニ依リマ
シテ本案へ地方自治體ノ發展進歩ニ寄與
獻スル處尠クナイモノト信ジ、地方財政ノ
基礎ハ確立セラレタルコトヲ信ジマスノデ
贊成スルモノデアリマス、併シナガラ本審
ハ配付稅及還付稅ガ、即チ分與稅ガ多額ニ
ナシテ居リマスル爲ニ、地方團體トシテ中華
依存ノ氣風ヲ助長セシメ、自治精神ノ衰弱
ヲ來サシメルコトガナイカドウカ、ト云フ
コトニ對シテ多少ノ懸念ガアリマス、斯ニ
如キコトガアリマシテハ、地方自治ノ振興
發展上誠ニ遺憾デアリマスノミナラズ、甘
ノ結果ハ國運ノ進展ヲ阻害スルコトニナル
マスルノデ、是等ノ點ニ對シマシテハナル
ナル注意ヲ要スルト思フノデアリマス、此
ノ點ニ關シマシテハ政府ノ指導監督竝ニシテ
法ノ運用ニ付キマシテ、十分ノ御注意
アルコトト信ジマシテ、政府ヲ信賴致ス望
デアリマス、尙本法ニ依リマシテ資力ノ
弱デアル府縣市町村ニ、多大ノ利益ヲ來フ
コトハ疑ノナই處デアリマスガ、資力ノ
富ナリト思ハレル地方團體、例ヘバ大都吉
ノ間私ノ懸念ハ一掃サレルト云フ處迄至
テ居リマセヌガ、是等ノ地方ハ最近ノ生産擴
シテ、其ノ財政需要モ從テ非常ニ偉大ナ
充ニ多大ノ貢獻ヲ爲シツツアル地方デアリ

モノガアリ、年々財政需要ノ激増スル地方
ガアリマスカラ、此ノ度ノ制度ニ依リマシ
テ、角ヲ矯メテ牛ヲ殺スヤウナコトノナイ
ヤウニ十分ノ注意ノ要ルコトト思フノデア
リマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ政府ノ説
明ヲ得マシテ、其ノ説明ヲ信頼スルコトニ
致シマス、尙市町村民稅ノ最高額ヲ六
都市ニ付テハ二千圓其ノ他ノ都市ニ付テハ
千五百圓ト云フ衆議院ノ方デ修正ガアッタ
ノデアリマスガ、大體ニ於キマシテ負擔力
ノ大キナ人ハ、割合都會ニ多イ實情デアル
ト考ヘマスノデ、是等實情ニ鑑ミマシテ、
此ノ修正ハ妥當ノ修正ト考ヘラレマスノデ
修正ニ賛成ヲ致ス譯デアリマス、其ノ他衆
議院ニ於テ修正セラマシタ諸點ハ、國稅
ノ法案ニ對スル修正ニ伴フ當然ノ修正デア
リマシテ、妥當ナ修正ト考ヘマシテ、之ニ
賛成ヲ致ス次第デアリマス、尙六都市ノ
小學校ノ教員俸給ノ支給ニ付キマシテ、市
長ヲ經由スルコトシタイト云フ衆議院ノ
希望ハ、六大都市ノ實情ニ鑑ミマシテ妥當
ノコトト考ヘラレマスノデ、私モ衆議院ノ
希望ニ同様ノ希望ヲ持テ居ル次第デアリ
マス、終リニ三部制ノ廢止ニ付キマシテハ
其ノ前後措置ニ遺憾ノアリマセヌヤウ十分
政府ノ善處ヲ望ミマス、本案ニ賛成ヲシ業
議院ノ修正ニ賛成ヲ致ス次第デアリマス
○松村義一君 私モ衆議院ノ修正サレタル
修正原案ニ賛成ヲスル者デゴザイマスケレ
ドモ、私ハ異ッタル見地ヨリ賛成ノ意見ヲ申
上ガタイト存ジマス、今堀切君ノ言ハレマシ
タヤウニ本案ハ劃期的ノ改正デゴザイマス、

殊ニ國稅等ニ關係ヲ持ッテ居リマスノデ、私共之ヲ審議致シマスニ付キマシテハ、國稅ノ關係ヲ知ラナケレバナラヌ、又固ヨリガ貴族院ニ送付サレマシタノガ十八日デゴザイマシタガ、今日迄我々審議ニ當リマスノニ、其ノ期間ハ一週間アルノデゴザイマス、其ノ間ニ於キマシテ十分ニ之ヲ理解シ、其ノ是非ヲ検討スルコトハ實ハ不可能デアルト思フノデアリマスガ、之ヲ審議致シマスニ付キマシテハ、モウ少し多數ノ日數ヲ掛ルニアラザレバ十分ナ審議ニ來ナカッタノデアリマス、忌憚ナク申上ゲマスレバ、國稅ノ諸法案並ニ地方稅關係ノ諸法案ニ付キマシテ、私ハ十分ニ理解セザル處モアリマス、況シテ之ヲ十分ニ検討スルダケノ日ニチガナカツタノデアリマス、此ノ點ハ誠ニ遺憾ニ存ジテ居ルノデゴザイマス、唯私共ハ内務當局ニ於カレマシテ長間熱心ニ研究ヲセラレタノデアリマス、殊ニ只今ノ地方局長、財政課長、其ノ他ノ局員ノ方ニ於カレマシテ、長ク研究セラレ、大藏省ニ於キマシテモ國稅ニ付テ長ク研究セラレタノデアリマス、而モ慎重ニ研究ヲサレマシタト云フコトハ、過日來ノ質問應答ニ依ッテ見マシテモ、是ハ立證ガ出來ルノデアリマシテ、此ノ際既ニ審議ニ日ニチ方ナニ、審議ガ十分出來ヌノデゴザイマスケレドモ、其ノ大藏當局並ニ内務當局ガ十分ニ研究サレタト云フ點ニ於キマシテ、信頼ヲ申上ゲテ大體分出来ヌノデゴザイマスケレドモ、斯様ニ考ヘマシテ贊成ヲ致ス譯デゴザイマス、ソレデ私希望致シマスノハ、成ル程此ノ案ハ宜カツタデアラウト思フノデゴザイマスガ、私共ニ審議期間ヲ十

分ニ與ヘラレマシテ、本當ニ審議ヲ致シテ、サウシテ此ノ法案ガ本當ニ宜イト云フコトヲ確信ヲシテ、サウシテニ協賛ヲ致スト云フコトデアリタノデゴザイマス、ソレヲ只今ハ審議期間ガ不十分デゴザイマス爲ニ、熱心ニ慎重ニ審議ヲセラレタノダカラ宜カラウト云フ大體ノ推斷ヲ以テ贊成ヲスルト云フコトハ、ドウモ心持ガ悪イノデアリマス、モウ少し十分ナル審議ヲ致シマシテ、眞ニ之ガ良イト云フ確信ヲ以テ協賛ヲ致スヤウニ致シタイ、サウ云フコトガ出来ナカツタト云フコトニ付キマシテ、遺憾ヲ感ズル者デゴザイマスルガ、鬼ニ角熱心ニ對シマスレバ、疑問ノアルモノガアルノデゴザイマス、一例ダケヲ申上ゲマスガ、市町村住民稅ニアリマス、市町村住民稅ハ住民稅ト云フ名稱ヲ附シテオイデニナリマスルケレドモ、實際ハ一戸ヲ構ヘル者ニ對シテ賦課サレテ居ルモノデアリマス、其ノ他家、屋敷ヲ有スル者トカ何トカ云フコトガゴザイマスガ、要スルニ一戸ヲ構ヘテ居ル者、若クハ之ニ準ズベキ者、ト云フ者ニ對シテ課セラレテ居ルノデゴザイマス、戸數割ト此ノ邊ハ丁度同様ナモノデアリマス、而シテ其ノ實體ヲ考へマスト、内務省ニ於カレマシテハ、割合ニ簡易ニ課スルト云フ御話デゴザイマスガ、ソレハ一戸當リヨリ以下ノ者ニ對シマシテハ、比較的簡易ニ課云フ點ニ於キマシテ、信頼ヲ申上ゲテ大體分出来ヌノデゴザイマスケレドモ、斯様ニ考ヘルカモ知ラヌノデゴザイマスガ、一戸當リ以上ヲ負擔スル者ニ對シマシテハ、矢張リ相當ニ課稅ノ標準ヲ考へナケレバナ

分ニ與ヘラレマシテ、本當ニ審議ヲ致シテ、サウシテ此ノ法案ガ本當ニ宜イト云フコトヲ確信ヲシテ、サウシテニ協賛ヲ致スト云フコトデアリタノデゴザイマス、ソレヲ只今ハ審議期間ガ不十分デゴザイマス、スルケレドモ、實體ハ戸數割デアル、制限ヲ相成リマスルト、名ハ住民稅デゴザイマスアリマス、モウ少し十分ナル審議ヲ致シマシテ、眞ニ之ガ良イト、全ク戸數割デアリマス、殊ニ其ノ實行ニ當リマス、非常ナル御注意ガナイト、全ク戸數割ニ墮シテシマウト云フコトモアリハセヌカト思フノデゴザイマス、サウ云フコトニナリテ、或ハ矛盾スル點ガアリハセムカト云フヤウニ考ヘルノデゴザイマス、住民稅ニ付キマシテ、内務大臣ノ御説明ニ依リマスルト云フ、新タニ認ヌムトスル市町村民稅ノ重要ナ財源トシテ、稅收入ヲ調達スルコトヲ目的トスルモノデハナク、市町村民ガ市町村ノ負擔ヲ分任スルト云フ地方自治ノ根本精神ヲ稅制上ニ顯現スルコトヲスルノデアリマス、斯ウ云フヤウニ言ハレテ居ルノデゴザイマス、サウ致シマスト云フ、其ノ御趣旨ト場合ニ依ッテハ矛盾スル虞レガナイカト云フヤウナコトスラ考ヘラレハ此ノ際私共ハ致シタクナイ、斯様ニ考ヘルノデゴザイマス、事變ガ始リマシテ今日迄二年八ヶ月、其ノ間ニ内閣ノ更迭シタ再修正ヲ加ヘルト云フコトニナリマスルト云フ、其ノ結果ハ兩院協議會ニナリ、更ニ其ノ波及スル所ガ重大ナル結果ヲ招來セ

テ考ヘテ見マシテモ、或ハ所得、或ハ家屋ノ廣サデアルトカ、其ノ他資力トカ云フヤウニ考ヘラレルノデアリマス、少クトモ内務省ノ原案ヨリハ惡イ改正デアル、斯様ニ考ヘナケレバナラヌヤウニ思フノデゴザイマス、スルヤウニ制限サレタ戸數割デアル、其ノ戸從來戸數割ニアリマシタヤウナ、見立テト云フコトモ含マレルデゴザイマセウ、斯様ニ相成リマスルト、名ハ住民稅デゴザイマス、ソレヲ只今ハ審議期間ガ不十分デゴザイマス、スルケレドモ、實體ハ戸數割デアル、制限ヲサレタル戸數割デアルト云フヤウニ考ヘテ、或ハ矛盾スル點ガアリハセムカト云フヤウニ考ヘルノデゴザイマス、サウ云フ譯テ、或ハ矛盾スル點ガアリハセムカト云フヤウニ考ヘルノデゴザイマス、住民稅ニ付キマシテ、内務大臣ノ御説明ニ依リマスルト云フ、新タニ認ヌムトスル市町村民稅ノ重要ナ財源トシテ、稅收入ヲ調達スルコトヲ目的トスルモノデハナク、市町村民ガ市町村ノ負擔ヲ分任スルト云フ地方自治ノ根本精神ヲ稅制上ニ顯現スルコトヲスルノデアリマス、斯ウ云フヤウニ言ハレテ居ルノデゴザイマス、サウ致シマスト云フ、其ノ御趣旨ト場合ニ依ッテハ矛盾スル虞レガナイカト云フヤウナコトスラ考ヘラレハ此ノ際私共ハ致シタクナイ、斯様ニ考ヘルノデゴザイマス、事變ガ始リマシテ今日迄二年八ヶ月、其ノ間ニ内閣ノ更迭シタ再修正ヲ加ヘルト云フコトニナリマスルト云フ、其ノ結果ハ兩院協議會ニナリ、更ニ其ノ波及スル所ガ重大ナル結果ヲ招來セ

テ考ヘテ見マシテモ、或ハ所得、或ハ家屋ノ廣サデアルトカ、其ノ他資力トカ云フヤウニ考ヘラレルノデアリマス、少クトモ内務省ノ原案ヨリハ惡イ改正デアル、斯様ニ考

同時ニ此ノ席ニオイデニナリマシテ、甚ダ恐縮デゴザイマスルガ、内務大臣モ御信賴ヲ申上ゲテ居ル、斯ウ云フ御方々ニ依ッテ長ク内閣ヲ組織サレマシテ、事變ノ解決ニ邁進ヲシテ戴キタイ、サウ云フ爲ニ重大ナル問題ハ惹起シタクナイ、斯様ニ考ヘマスルガ爲ニ、衆議院ノ修正ニ對シテ遺憾デゴザイマス、ノミナラズ市町村民稅ニ對シテハ、根本的ニモウ少シ檢討シナケレバナラスト考ヘル招來スルコトノ虞レヲ避クルガ爲ニ、遺憾ナガラ賛成ヲ致スノデゴザイマス、ソレニ付キマシテ私希望ガゴザイマス、希望ガニツゴザイマスガ、其ノ希望ヲ申上ゲタイト存ジマス、其ノ一つハ過日來政府當局ト委員諸君トノ間ニ色々質問應答ガ行ヘマシテ、其ノ間ニ色々委員諸君カラ希望ガ由出デラレテ居ルノデアリマシテ、其ノ希望ニ對シテ大分澤山ノ場合ガアツタコト思フノデアリマスルガ、内務大臣ナリ或ハ地方局長カラ、全ク同感デアル、サウ云フ工合ニシタイト云フヤウニ仰セラレタコトガアルノデゴザイマス、ドウカサウ云フ點ニ付キマシテハ十分ニ其ノ希望ヲ尊重ラシテ戴キタイノデゴザイマス、内務當局ニ付テ申上ゲル譯デハゴザリマセヌガ、從來政府ニ於カレマシテ、會議ノ際ニハ、成る程尤モダサウショウ、ト言ハレマシタコトガ往々ニシテ其ノ後ハ全ク忘レラレテシマフ、往々ニシテデハナイ、忘レラレテシマフ場合ガ實際ハ多カッタノデヤナカト思フノデゴザイマス、是ハ私ハ甚ダ遺憾ニ存ジマスルノデ、希望ニ對シテ同感ノ意ヲ表セラレタモノニ對シマシテハ、本當ニ其ノ言ハレマシタ通リニ御

實行ヲ御願申上ゲタイト思フノデゴザイマシテ、又其ノ希望ニ對シテ必ズシモ同意ヲ表セラレナカッタ點ニ付キマシテモ、委員諸君ノ熱心ナル御希望デアツタノデゴザイマスルカラ、サウ云フモノニ付キマシテハ尙政府當局ニ於キマシテ研究ヲセラレマシテ、若シ希望ニ副ヒ得ルヤウナ考ニ御到達ニナリマシタナラバ、サウ云フ點ニ付キマシテモ尊重ヲセラル、ヤウナ工合ニ御願ト申上ゲタイ、殊ニ今回ノ法案ハ劃期的ノ大改正デゴザイマスルカラ、其ノ施行ニ當リマシテハ十分ナル御留意ヲ御願ヒシテ置キタイ、サウシテ一面ニ於キマシテハ地方自治ヲ妨げルコトノナイヤウニ、自治ノ進行ガ害サレヌヤウニ、一面ニ於キマシテハ負擔ノ過重ヲ激成セザルヤウ、斯ウ云フヤウニ十分ナル御留意ヲ全般ニ付テ御願ヒ申上ゲタイノデアリマス、モウ一ツハ國務大臣トシテ内務大臣ニ御聽キヨリ願ヒタイノデアリマスルガ、議案ノ審査ニ當リマシテハ、貴族院ニ於テ十分ナル審議ガ出來マスヤウナ工合ニ、將來非常ナル御注意ヲ御願ヒ申上ゲテ置キマス、斯ウ云フコトデゴザイマス、從來貴族院ニ於キマシテ議案ヲ審議致シマスノニ、何時デモ會期ノ終リニナッテ議案ガ輻湊シテ參ッテ、ソレガ爲ニ私共ハ惱マサレテ居ルノデゴザイマスガ、其ノ點ハ私ヨリモ兒玉内務大臣ノ方ガ遙ニ能ク御承知デアルト思フノデアリマス、從テ今年ノコトヲ彼此申ス譯デゴザイマス、而モ此ノ稅法ナリ、スルカラ、已ムヲ得ヌ御事情モアツカト思フノデアリマス、從テ今年ノコトヲ彼此間位デ議スルト云フコトハ出來ヌノデゴザ

○中川

○中川望君 私モ衆議院ノ修正ノ儘ノ原案ニ對シマシテ賛成ノ意ヲ表スル者デアリマス、只今堀切君カラ御述ベニナリマシタコトト、松村君カラ御述ベニナリマシタコトト重複セヌダケノコトニ付テ一言申述ベタイン思ヒマス、私ノ乏シキ經驗カラ考ヘマシテモ、此ノ度ノ此ノ地方稅ノ改正ト云フモノハ屢々申サル、如ク、眞ニ劃期的ノ改正デアツタコトヲ信ジマス、從來ノ例ニ徵シマスルト、何分ニモ國稅第一ト云フコトデアリマスルノデ、先づ國稅ニ重キヲ置イテ、地方稅ノ改正ヲ考ヘニヤナラスト云フコトニナシテ居ツタノデアリマス、先年來ノ問題デアリマシタ地租、營業稅ノ移讓ト云フ問題題ノ如キモ、矢張リ國稅關係ノ爲ニ容易ニ

解决出來ナカツタト云フノガ、今日迄ノ長イ
間ノ苦イ経験デアツタノデアリマス、然ルニ
今日、我ガ國ノ現勢ハ、此ノ重大事變ニ際會
シテ居リマシテ、國債ノ點ダケカラ申シマ
シテモ殆ド停止スル處ヲ知ラザル勢デ増加
シテ參ラナケレバナラヌ趨勢ニアルノデア
リマシテ、ソレト同時ニ今回ノ國稅ノ改正
ニ依ツテ、國民ハ更ニ增稅ヲ甘ンジテ受ケル
ト云フヤウナ時代デアリマス、斯ノ如ク從
來ノ經驗ニ徵シマスレバ、國稅ニ最モ重キ
ヲ置イテ、地方稅ハ閑却サレベキ其ノ時機
ニ際シテ居リマス、茲ニ確固タル地方ノ財
政ノ基礎ヲ確立シ得タト云フコトハ、是ハ
何モノニモ優ルモノデアリマス、而モ今回
ノ分與稅ノ制度ニ依ツテ、單ニ國稅ノ移讓ノ
ミニ依ル地方ノ財源ノ豊富ト云フコトダケ
デナシニ、國全體ヲ通ジテノ負擔ノ均整フ
圖ラル、ト云フコトニ相成リマシタコトモ、
國家ノ基礎タル地方團體ノ將來ノ發展ニ資
スルコト極メテ大ナルモノガアルト信ジマ
スルノデ、此ノ二ツノ點カラ申セバ眞ニ完
璧ヲ得タル改正ト存ズル次第デアリマス、
内務省ニ取リマシテハ空前ノ御成功デアル
ト存ズルノデアリマス、就キマシテハ先日
來ノ質問ニ於キマシテ各委員ヨリ色々ノ御
希望モ出テ居ルノデゴザイマスルガ、先ヅ
以テ此ノ稅制ノ改正ニ伴ヒマシテ、一日モ
速カニ地方稅ノ改正ノ實現ヲ御圖リニナル
ト云フコトガ、最モ急務デアルト存ズルノ
デゴザイマス、尙又國民ノ負擔ノ上カラ申
シマスルト、此ノ東亞建設ノ爲メ將來ノ國
民ノ負擔、其ノ負擔ノアル間デ地方ニ是ダ
ケノ財源ヲ與ヘテ、地方ノ發展ノ途ハ付キ
マシタノデアリマスルガ、地方債ノ嵩ムト
云フコトヲ將來ニ於テ餘程注意セムケレバ

云フモノヲ認ヌナケレバナラヌノデアリマスルシ、其ノ點カラ申シマスレバ今回ノ財源ヲ得タルコトニ依ツテ地方債ノ整理ニ充ツル外、中央金庫ノ制度ノ樹立ヲ一日モ速力ニ圖ラレマシテ、此ノ間ノ調整ニ當ラレルト云フコトガ極メテ必要缺クベカラザルコト存ズル次第デアリマス、是アッテ初メテ地方財政ノ完璧ヲ期シ得ルモノト存ズル次第デアリマス、是等ノ點ヲ十分ニ當局ニ於テモ既ニ御考ヘニナッテ居ルコトゴザイマスルカラ、其ノ實現ヲ圖ルニ付テ最善ノ御努力ヲ希望致シマシテ、本案ニ賛成スル次第デアリマス

○委員長(子爵前田利定君) 他ニ御發言ハ
御發言モナイヤウデアリマスカラ、討論ハ
是ニハ終結ヲ告ゲマシタ、御異議ガナケレ
バ直チニ採決ニ付シタイト思ヒマス
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○委員長(子爵前田利定君) 衆議院ヨリ送
付ニ係ル地方稅法案外七件ヲ一括シテ議題
ニ供シマス、送付案通リニ賛成スペシト云
フ諸君ノ御手ヲ御舉ガラ願ヒマス
〔總員舉手〕
○委員長(子爵前田利定君) 全會一致ト認
メマス、仍テ各案衆議院送付案通リニ可決
セラレマシタ、議題ハ全部終了致シマシタ
カラ、特別委員會ハ……
○國務大臣(伯爵兒玉秀雄君) 極ク短時日
ノ間ニ此ノ法案ノ御審議ヲ仰ギマシテ、審
議中ニ於キマシテ述ベラレマシタル御希望
御注意竝ニ只今各位ヨリ承リマシタ所ノ諸
點ニ付キマシテハ、我々當局者ト致シマシ
テハ十分注意ヲ致シマシテ、各位ノ御希望
竝ニ御注意ニ副フヤウナ風ニ努力致シタイ
ト思フノデアリマス、此ノ際一言御挨拶申
上ダマス
○委員長(子爵前田利定君) 散會致シマス
午後二時十七分散會
出席者左ノ如シ
委員長 子爵前田 利定君
副委員長 男爵紀 俊秀君
委員 侯爵中御門 經恭君
侯爵池田 宣政君
伯爵黒木 三次君

伯爵橋本	實斐君
子爵岡部	長景君
子爵伊東二郎丸君	
子爵裏松	友光君
子爵松平	康春君
字佐美勝夫君	
白根竹介君	
堀切善次郎君	
男爵松平外興麿君	
男爵中御門經民君	
男爵杉溪由言君	
中川望君	
松村義一君	
堀啓次郎君	
下出民義君	
上野松次郎君	
諸橋久太郎君	
柴田兵一郎君	
國務大臣	
內務大臣	
政府委員	
内務省地方局長	挾間茂君
内務書記官	三好重夫君

昭和十五年三月二十六日印刷

昭和十五年三月二十七日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局